

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2001-52080
(P2001-52080A)

(43) 公開日 平成13年2月23日 (2001.2.23)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
G 0 6 F 17/60	1 6 2	G 0 6 F 17/60	1 6 2 A
	5 0 2		5 0 2
	5 0 6		5 0 6

審査請求 未請求 請求項の数27 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2000-161250 (P2000-161250)

(22) 出願日 平成12年5月30日 (2000.5.30)

(31) 優先権主張番号 特願平11-150845

(32) 優先日 平成11年5月31日 (1999.5.31)

(33) 優先権主張国 日本 (J P)

(71) 出願人 500057087
イチレイヨン株式会社
東京都文京区本郷3-42-5 ボア本郷10
F

(72) 発明者 水野 善郎
東京都文京区湯島4-1-24

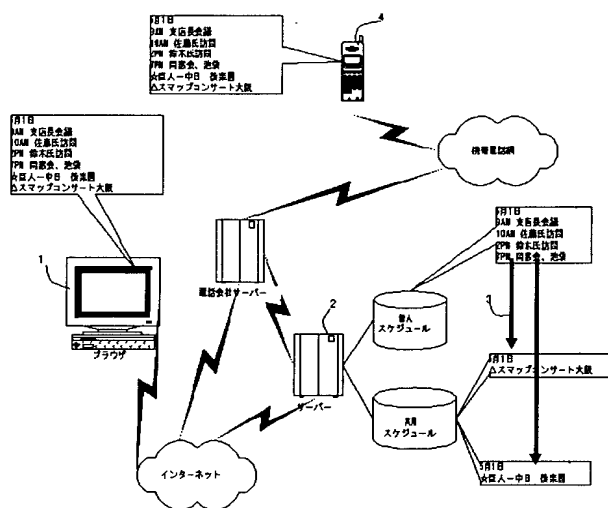
(72) 発明者 加藤 圭一
神奈川県川崎市馬場1634-1 コスモ宮崎
台アバンシード305

(54) 【発明の名称】 電子スケジューラーシステム

(57) 【要約】

【目的】 解決しようとする課題は、携帯電話上のスケジューラー登録作業を正確、容易、かつ迅速に行うことである。

【構成】 携帯電話網101、インターネット102、ブラウザ機能を備えた携帯電話103a、103b、ユーザーAとユーザーBそれぞれに対して別個に用意された個人データベース104a、104bという構成で、他人の作成したデータをリアルタイムにユーザー個人スケジュールにリンクする。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 電気通信網、通信機、前記通信機上で稼動するブラウザー、及びインターネット、イントラネット、エクストラネットから選ばれた少なくとも一つのネットワークとで構成され、ユーザー本人以外が作成したデータをユーザー自身の行事・行動予定・行動記録（スケジュール）レコードにポインタまたはリンクとして保持し、前記ポインタまたはリンクの示すユーザー本人以外が作成したデータとユーザー自身の行事、行動予定、行動記録とを合成した閲覧画面を前記通信機上で稼動するブラウザで表示可能であることを特徴とする電子スケジューラーシステム。

【請求項 2】 前記ネットワーク上に前記行事・行動予定・行動記録レコードを格納する個人データベースを前記ユーザー毎に用意していることを特徴とした特許請求の範囲第 1 項記載の電子スケジューラーシステム。

【請求項 3】 前記データが時間に関係した自然現象、もしくは時間に関係した個人的、社会的、文化的、政治的、もしくは歴史的な行事であることを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載の電子スケジューラーシステム。

【請求項 4】 前記データが、祝祭日、旧暦日、季節の行事（初詣、七夕など）、祭り予定、月齢、潮汐、縁日、七十二気候、六曜、六輝、節気、雑節、スポーツ試合スケジュール、スポーツ試合結果、コンサート予定、記念日（バレンタインなど）、宗教関係日、天気予報、日の出時刻、日の入時刻、ゴミ回収日、日めくり俳句、占い、選挙日、パチンコ店開店情報、番組放送予定、展示会予定、学会予定、旅行予定、メディア発売予定、新製品発売情報、競馬開催日、オートレース開催日、競輪開催日、競艇開催日、同日に起きた過去の事件、映画上映予定、劇場開演予定、安売り情報、入荷予定日情報、政治情報（国会情報など）、市場情報（株、為替など）、住宅分譲、賃貸情報、保守情報、医療機関情報、クラブ活動情報、同窓会情報、料金支払日、宝くじ情報、サッカーくじ情報、スキー情報、天体情報、会社行事、学校行事、つり情報、交通情報、レストラン予約状況、交通機関予約状況、宿泊施設予約情報、派遣情報、もしくは就職、転職情報であることを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載の電子スケジューラーシステム。

【請求項 5】 前記データが、他人の行事予定であることを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載の電子スケジューラーシステム。

【請求項 6】 前記データには時間に関する識別子が含まれていることを特徴とする特許請求の範囲第 3 項もしくは第 4 項記載のシステム。

【請求項 7】 前記時間に関する識別子を利用して、前記個人データベースを時間で整理された形式で構築することを特徴とする特許請求の範囲第 2 項記載の方法。

【請求項 8】 前記閲覧画面は時間帯毎に区切られたスケジュール帳形式の画面であり、前記時間に関する識別子

を認識しスケジュールの適切な時間帯に前記データが挿入されることを特徴とする特許請求の範囲第 7 項記載のシステム。

【請求項 9】 前記閲覧画面上における前記データの表示において、前記データの配信元であるソース別にスケジューラー上でマークを追加、背景を変化、文字を修飾もしくはフォントを変化を通じ、該ソースの発信元を表現することを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載の電子スケジューラーシステム。

10 【請求項 10】 ユーザーの個人情報、地域、芸能人、競争馬、著名人、政党、作者、学校、スポーツ選手、スポーツチーム、スキー場、学会、団体旅行計画、生年月日、宗教、市場銘柄、希望賃金、希望職種、もしくは、希望勤務地を因子としてシステムに入力することで前記閲覧画面のカスタマイズ可能なことを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載の電子スケジューラーシステム。

20 【請求項 11】 前記データには人物に関する識別子が含まれていることを特徴とする特許請求の範囲第 1 項もしくは第 2 項記載のシステム。

【請求項 12】 前記人物に関する識別子を利用して、前記個人データベースを人物別に整理された形式で構築することを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載の方法。

【請求項 13】 前記閲覧画面は前記人物に関する識別子を認識し、認識結果に応じてカスタマイズされることを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載のシステム。

【請求項 14】 前記データには場所に関する識別子が含まれていることを特徴とする特許請求の範囲第 1 項もしくは第 2 項記載のシステム。

30 【請求項 15】 前記場所に関する識別子を利用して、前記個人データベースを地域別に整理された形式で構築することを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載の方法。

【請求項 16】 前記場所に関する識別子は、住所、電話番号、FAX 番号、郵便番号、緯度経度、URL から選ばれる少なくとも 1 つであることを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載のシステム。

【請求項 17】 前記閲覧画面は前記場所に関する識別子を認識し、認識結果に応じて前記閲覧画面をカスタマイズすることを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載のシステム

【請求項 18】 前記個人データベースがインターネット上からアクセス可能で、前記個人データベースをウェブブラウザを通じて変更可能であることを特徴とする特許請求の範囲第 2 項記載の電子スケジューラーシステム。

【請求項 19】 ブラウザーから必要情報を入力して、前記データをサービスプロバイダーよりリアルタイムに購読することができ、購読内容がリアルタイムに変化する機能を具備することを特徴とする特許請求の範囲第 1 項記載の電子スケジューラーシステム。

3

【請求項20】前記通信機を認証する認証サイトを設け、前記通信機に発行したクッキーもしくはあらかじめ登録した前記通信機の固有IDを認証し前記ユーザーを特定し前記データおよびユーザー自身の行事、行動予定、行動記録に対する操作を行うことを特徴とする特許請求範囲第1項記載のシステム。

【請求項21】前記通信機は携帯ブラウザ端末であることを特徴とする特許請求範囲第1項記載のシステム。

【請求項22】前記携帯ブラウザ端末を認証する認証サイトを設け、前記携帯ブラウザ端末の固有IDを登録し、ユーザーから該システムに対する呼び出しの際に前記固有IDを認証し、前記ユーザーを特定し、前記データおよびユーザー自身の行事、行動予定、行動記録に対する操作を行うことを特徴とする特許請求範囲第21項記載のシステム。

【請求項23】前記データおよびユーザー自身の行事、行動予定、行動記録から選ばれる少なくとも1つは、暗号化されていることを特徴とする特許請求範囲第1項記載のシステム。

【請求項24】前記暗号化は公開鍵方式、秘密鍵方式から選ばれた少なくとも1つであることを特徴とする特許請求範囲第23項記載のシステム。

【請求項25】前記通信網が一般公衆電話網、携帯電話網、企業内線電話網、ISDN網であることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の電子スケジューラーシステム。

【請求項26】前記行事予定に時間設定をしたとき、該当時間になったとき、自動的に電子メールもしくは、電話により前記ユーザーに行事予定の開始時間の通知が可能であることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の電子スケジューラーシステム。

【請求項27】前記データがハイパーリンクとしてブラウザに存在し、前記ハイパーリンクを選択することで、より詳細な情報がえられることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の電子スケジューラーシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は主としてインターネット接続可能なブラウザ端末を利用したスケジューラーシステムに関するものであり、さらにはインターネットからの取得した情報を格納した個人情報データベースの構築方法に関する。

【0002】

【従来の技術】インターネット等を使用したスケジューラーは一般的に使用されている。ID0とDDIが提供しているEZWebサービスではCDMAOneを通じてアクセスされるホームページに電話帳が存在し、携帯電話から、またインターネットに接続したコンピュータから前記スケジューラーを閲覧、更新及び登録が可能である。このサービスは特定のホームページをアクセスし、CGIプログラム

4

を通じて自分のスケジューラーを編集する。会議予定システムとして他人のスケジュールで繁忙な部分を表示する機能を具備したスケジューラーは存在するが、イントラネットを基本とした携帯できないグループウェアであり、個人のスケジューラーではない、またスケジュールのデータを購読するというアイディアは存在しなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】解決しようとする課題は、携帯電話上のスケジューラーの登録作業を正確、容易、安全かつ迅速に行うことである。さらには、他人が作成したデータをユーザー自身の行事予定（スケジュール）表示と同時に携帯電話で稼動するブラウザにおいて、表示することを主要な特徴とするスケジューラーシステムを供給することである。

【0004】

【課題を解決するための手段】前述の安心、快適のオペレーションを提供するという課題を解決するために本発明者らは鋭意研究の結果以下のような方法をとった。

【0005】すなわち、電気通信網、通信機、前記通信機上で稼動するブラウザ、及びインターネット、イントラネット、エクストラネットから選ばれた少なくとも一つのネットワークとで構成され、ユーザー本人以外が作成したデータをユーザー自身の行事・行動予定・行動記録（スケジュール）レコードにポインタまたはリンクとして保持し、前記ポインタまたはリンクの示すユーザー本人以外が作成したデータとユーザー自身の行事、行動予定、行動記録とをリアルタイムに合成した閲覧画面を前記通信機上で稼動するブラウザで表示可能であることを特徴とする電子スケジューラーシステムを採用した。

【0006】このネットワーク上に前記行事・行動予定・行動記録レコードを格納する個人データベースをユーザー毎に用意している尚よい。

【0007】ユーザー本人以外が作成したデータは、時間に関係した自然現象、もしくは時間に関係した個人的、社会的、文化的、政治的、もしくは歴史的な行事であることに特徴がある。

【0008】すなわち、旧暦日、季節の行事（初詣、七夕など）、祭り予定、月齢、潮汐、縁日、七十二気候、六曜、六輝、節気、雑節、スポーツ試合スケジュール、スポーツ試合結果、コンサート予定、記念日（バレンタインなど）、宗教関係日、天気予報、日の出時刻、日の入時刻、ゴミ回収日、日めくり俳句、占い、選挙日、パチンコ店開店情報、番組放送予定、展示会予定、学会予定、旅行予定、メディア発売予定、新製品発売情報、競馬開催日、オートレース開催日、競輪開催日、競艇開催日、同日に起きた過去の事件、映画上映予定、劇場開演予定、安売り情報、入荷予定日情報、政治情報（国会情報など）、市場情報（株、為替など）、住宅分譲、賃貸

情報、保守情報、医療機関情報、クラブ活動情報、同窓会情報、料金支払日、宝くじ情報、サッカーくじ情報、スキー情報、天体情報、会社行事、学校行事、つり情報、交通情報、レストラン予約状況、交通機関予約状況、宿泊施設予約情報、派遣情報、もしくは就職、転職情報といったデータである。

【0009】あるいは、このデータが他人の行事予定であってもよい。こうすると他人の行事予定を共有することが出来て大変便利である。

【0010】このデータに時間に関する識別子が含まれていると、この時間に関する識別子を利用して、前記個人データベースを時間で整理された形式で構築することが出来る。さらには、閲覧画面が時間帯毎に区切られたスケジュール帳形式の画面であり、この時間に関する識別子を認識しスケジュールの適切な時間帯に前記データが挿入されると大変便利なスケジュールとなる。

【0011】閲覧画面上におけるデータの表示において、データの配信元であるソース別にスケジュール上でマークを追加、背景を変化、文字を修飾もしくはフォントを変化を通じ、該ソースの発信元を表現すると大変見やすい閲覧画面となる。

【0012】ユーザーの個人情報、地域、芸能人、競争馬、著名人、政党、作者、学校、スポーツ選手、スポーツチーム、スキー場、学会、団体旅行計画、生年月日、宗教、市場銘柄、希望賃金、希望職種、もしくは、希望勤務地を因子としてシステムに入力することで閲覧画面のカスタマイズ可能であれば尚よい。

【0013】ユーザー本人以外が作成したデータには人物に関する識別子が含まれておき、人物に関する識別子を利用して、個人データベースを人物別に整理された形式で構築するとよい。さらに、閲覧画面が人物に関する識別子を認識し、認識結果に応じてカスタマイズされると尚よい。

【0014】ユーザー本人以外が作成したデータに場所に関する識別子が含まれておき、場所に関する識別子を利用して、前記個人データベースを地域別に整理された形式で構築するのよい。ここで場所に関する識別子は、住所、電話番号、FAX番号、郵便番号、緯度経度、URLから選ばれる少なくとも1つであることが望ましい。閲覧画面は場所に関する識別子を認識し、認識結果に応じて前記閲覧画面をカスタマイズするといっそう良い効果が得られる。

【0015】個人データベースがインターネット上からアクセス可能で、個人データベースをウェブブラウザを通じて変更可能であると便利である。

【0016】ブラウザから必要情報を入力して、データをサービスプロバイダーよりリアルタイムな購読することができ、購読内容がリアルタイムに変化する機能を具備するとよい。

【0017】通信機を認証する認証サイトを設け、通信

機に発行したクッキーもしくはあらかじめ登録した前記通信機の固有IDを認証し前記ユーザーを特定し前記データおよびユーザー自身の行事、行動予定、行動記録に対する操作を行うとよい。ここで、通信機は携帯ブラウザ端末である場合、携帯ブラウザ端末を認証する認証サイトを設け、前記携帯ブラウザ端末の固有IDを登録し、ユーザーから該システムに対する呼び出しの際に前記固有IDを認証し、前記ユーザーを特定し、前記データおよびユーザー自身の行事、行動予定、行動記録に対する操作を行うことが出来て便利である。

【0018】前記データおよびユーザー自身の行事、行動予定、行動記録から選ばれる少なくとも1つは、暗号化されているとセキュリティ上好ましい。この暗号化は公開鍵方式、秘密鍵方式から選ばれた少なくとも1つであるとよい。

【0019】通信網が一般公衆電話網、携帯電話網、企業内線電話網、ISDN網であることが望ましい。

【0020】前記行事予定に時間設定をしたとき、該当時間になったとき、自動的に電子メールもしくは、電話により前記ユーザーに行事予定の開始時間の通知が可能であると便利である。

【0021】データがハイパーリンクとしてブラウザに存在し、このハイパーリンクを選択することで、より詳細な情報がえられると大変便利である。

【0022】

【発明の実施の形態】

【実施例1】図1は、実施例1のシステムの全体像を示している。携帯電話網101、インターネット102、ブラウザ機能を備えた携帯電話103a、103b、ユーザーAとユーザーBそれぞれに対して別個に用意された個人データベース104a、104bという構成である。ユーザーAとユーザーBは携帯電話網101とインターネット102によって接続されたそれぞれのデータベースにそれぞれの携帯電話103a（ユーザーA所有）、103b（ユーザーB所有）上のブラウザで行動予定、行事予定の入力を行う。入力、ユーザー自身、ユーザーの秘書、家族、もしくは、会社の庶務が行ってもよい。ユーザーはそれぞれの携帯電話を操作することで、それぞれの個人データベースにアクセスし、入力した自分のスケジュールをブラウザ表示して閲覧することが出来る。

【0023】携帯電話網101は、携帯電話会社のサーバーによって管理され、インターネット102への接続サービスが行われている。この接続サービスは例えば、NTT DoCoMoのiMODEサービスなどで既に実現されている。この接続サービスによって、ユーザーは自分の携帯電話103aもしくは103bによって、インターネット上の個人データベース104a（ユーザーA用）、104b（ユーザーB用）にアクセスできる。ここでアクセス対象の個人データベースの特定は、予め登

録しておいた携帯端末の固有IDを識別することによって行われる。

【0024】個人データベース104aに格納されたデータをブラウザ表示した閲覧画面が図2の200である。201は日付けであり、202は予め設定された条件に基づいて差し込まれた天気情報、203はカレンダー情報、ユーザーが自分で作成した予定は204、205はユーザーの希望条件を予め設定しておきその設定に基づき差し込まれたラジオ番組情報であり206は情報ソースを示すアイコンである。207はユーザーBが書き込んだユーザーBの予定である。

【0025】日付201はリンクテキストとして表示され、クリックすると入力フォームが現れ、スケジュールを記入できる。他のユーザーに対して、自身の個人データベースへのアクセスキーを発行することにより共有設定をしておけば、207のようにユーザーBが書き込むことが出来る。ここで書き込んだソースがユーザーBであることを示す表示が208である。

【0026】図3は情報差込の様子であり、104aは個人データベースである。301は天気情報ソースであり、104aの個人データベース内のスケジュールで地域タグにより該当の日のユーザーAのスケジュールが把握できる場合には該当地域の天気予報を選択すればよい。図4には図3の301各地域の天気予報データベース内容を示している。ここでユーザーAは5月5日のスケジュールは「福岡出張」であり、地域を示すタグがついており場所は「福岡」と特定されるので福岡の天気予報すなわち5月5日の福岡の天気予報が差し込まれる。

【0027】302はTVラジオ番組情報ソースであり、前述の地域タグから九州地域のラジオ番組「ワオー」を表示している。これはユーザーAが、この日の空き時間にFM放送を聞くためにこの位置にポインターを設定して置いたものである。番組が当日変更されても情報源であるソースに対してリンクを貼っているため常に最新の番組情報を表示できる。図5は番組情報のソースの一部であり、地域、局、時間、出演者を番組に関連する識別情報として保持している。ここでは地域情報とリンクが貼られた位置で表される20:00という時間を識別情報として、ラジオ番組「ワオ」が表示されている。

【0028】303はカレンダー情報ソースであり、祝祭日、旧暦日、季節の行事（初詣、七夕など）、祭り予定、月齢、潮汐、縁日、七十二気候、六曜、六輝、節気、雑節の情報を保持している。

【0029】図6は情報ソースとその分類を示したものである。自然現象、個人趣味、スポーツ、公共、文化、行政、歴史という分類に天気情報ソース、波情報、MOON Musicコンサート情報、プロ野球情報、Jリーグ情報、ゴミ収集日情報、展覧会情報、投票日情報、歴史的
事実情報が納められており、図7に示すような個人情報

入力の結果を識別情報として利用して表示情報に反映させる。

【0030】図7で個人情報入力画面の一例である。701には好きな芸能人を記入する。ここでユーザーAはスマッツと記入した。702には地域を郵便番号で記入する。ここでユーザーAは251-0032という具合に神奈川県の特定期域を指定した、703には趣味を記入する。ここでは野球と記した。

【0031】このようにして入力された個人情報を利用してユーザーAの図2のスケジュール閲覧画面を自動的にカスタマイズした結果が、図8である。5月5日20:00のスケジュールが、出演スマッツ802を識別情報として利用し、「ドラマ X」に差し替えられている。803はこのドラマが放送局TV-Fのものであることを示している。

【0032】また、5月6日19:00には、「プロ野球 ホークスvs巨人」というFTV局のプロ野球中継の情報が挿入されている。これら番組の放送時間になったら、携帯電話に対して電話の発信をして、番組の開始を通知してもよい。

【0033】図9は携帯電話の固有IDを利用した認証の仕組みを示したブロック図である。900は携帯電話本体を示す。表示部901には、スケジュール閲覧画面や各種入力画面がブラウザ表示され、ボタン操作や選択操作によって入力が行われる。902はデータ処理部であり、表示画面の生成、操作信号の処理、IDの読み出し、送受信命令処理など該携帯電話のデータ処理をすべて行う中央演算装置によって実現される。暗号化部903はID部904に格納されたIDを暗号化して読み出す。905は送受信部であり、携帯電話網907の基地局と通信を行う。908はインターネットであり、携帯電話網907を管理する電話会社の接続サービスによって繋がっている。ネットワーク接続している認証サイト909は、暗号化されたIDを伴ったユーザーからの呼び出しを受けて、このIDを復号化して認証し、正当な呼び出しに対しては、認証したIDによって個人データベースサイト910で管理された個人データベースを特定し、認証されたユーザーからの指示に従ってデータの読み出し、編集等の操作を行う。

【0034】

【実施例2】図10は実施例2のシステムの全体像を示している。ユーザーはインターネットに接続されたコンピュータ1上のブラウザで行動予定、行事予定の入力を行う。ユーザーの秘書、家族、もしくは、会社の庶務が行ってもよい。このときのブラウザ画面が図11である。サーバーはブラウザにクッキーを送りつけ、ユーザーの同定を容易にする。日付の横のアイコンをクリックすることでその日の行動、行事予定を入力できる。図11では5月31日の入力を行っているところである。最下フレームに入力ボックスが出ている。図10

にもどり、入力された前記予定はスケジューラー機能を提供している会社のサーバー2、に保存される。図10は5月1日の予定が前記サーバーに保存されていることを図示している。前記サーバーはユーザーが所持しているもよい。このとき、ユーザーのスケジュールレコードには、3の矢印で示されるようにユーザーが希望して購読しているスケジュールデータへのリンク、もしくはポインターが存在する。「スマップコンサート大阪」は、ユーザーがスマップファンクラブから購読しているスケジュールデータである。「巨人-中日 後楽園」は巨人軍ファンクラブからの無料スケジュールデータであってもよい。このように、多種、多様のサービスがユーザーのスケジュールに向けて情報をプッシュする。

前記情報はリンクもしくはポインターでユーザースケジュールレコードに保持されるのでスケジュールデータの情報供給者が情報を更新しても最新のデータがリアルタイムにユーザーのスケジュールに存在する。たとえば、図11の5月30日のボックスに表示された「晴れ」はリアルタイムに更新されている天気予報である。

【0035】携帯電話会社のサーバーを通じ、携帯電話(図10の4)上または、自宅、会社などのブラウザーで合成されたスケジュールが表示される。図12が携帯電話での表示例である。日付を選択すると、図13のような編集画面が現れ、スケジュールの編集ができる。図14は週間スケジュール画面を選択するためのカレンダーである。たとえば3031と表示された行を選択すると5月30、31日の週間スケジュールが表示される。

【0036】図10や図11において、スケジュール行の先頭に表示された三角、四角、星マークは情報が個々の情報提供者から送られてきていることを示している。この行はホームページ等のリンクになっており、選択すると、表示された情報の詳細についての説明が表示される。またこのホームページからチケット予約、購入等のサービス受けることができる。また、スケジ

ュールに時間を入力し、特定の登録作業をすることで、スケジュールの時間になったとき、自動的にサーバーから携帯電話をコールまたは電子メールを携帯電話に向けて発信することができる。

【0037】ユーザーは個人情報や地域の情報をスケジュールサーバーに登録することで、カスタマイズされたスケジュールデータを受け取れる。たとえば、東京都文京区と地域を登録することで、東京都文京区特有の天気予報情報を受け取ることができる。

10 【0038】

【発明の効果】以上説明したように本発明により、携帯電話上の個人のスケジューラに他人が製作したデータが挿入されることで、プッシュ・プル型の革新的な情報伝達メディアが生まれる。

【図面の簡単な説明】

【図1】実施例1のシステム全体像

【図2】閲覧画面

【図3】情報差込の様子

【図4】天気予報データベース内容

20 【図5】番組情報ソース

【図6】情報ソースとその分類

【図7】個人情報入力画面画面

【図8】カスタマイズした閲覧画面

【図9】認証のブロック図

【図10】実施例2の全体図

【図11】コンピュータ上のスケジューラー

【図12】携帯電話上のスケジューラー

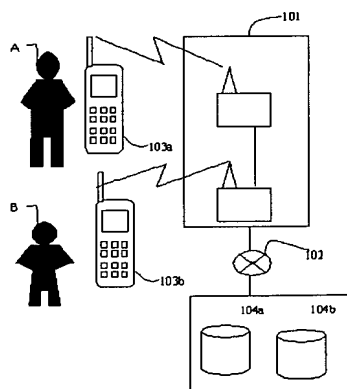
【図13】編集画面

【図14】カレンダー

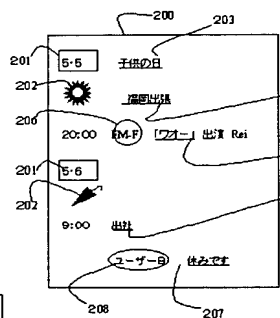
30 【符号の説明】

- 1 ブラウザー
- 2 個人のスケジュール
- 3 電話会社サーバー
- 4 ユーザー携帯電話

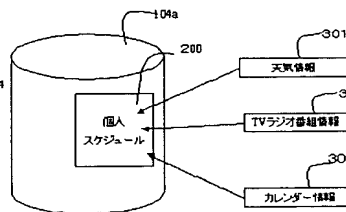
【図1】



【図2】



【図3】



【図12】

7. 予定へ登録
9. カレンダー
5. 22 日 お休み
5. 24 日 西田 有祐様
5. 25 日 火曜日 東京
から帰国あり、西田さん
日中に帰国して下さい。
6. 13:00 東京まで打
合せ、帰国18:00 予定
5. 26 日 水曜日
5. 27 日 木曜日 14:00 横
浜R.R. 打ち合せ(連絡取れ
ません)
5. 28 日 金曜日 海外ファ
「みんなの行こう」1. クラ
フト予約開始

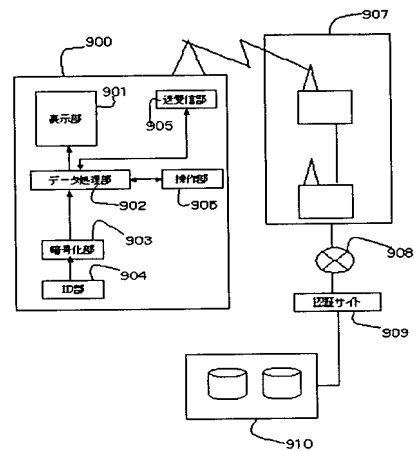
【図14】

1999年5月
日月火水木金土
1 2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30 31
1. 先月 3. 翌月

【図 13】

1999年5月29日
お休み
△晴れ 19度
送信

【図 9】



好きな芸能人

スマッツ

701

地帯

251-0032

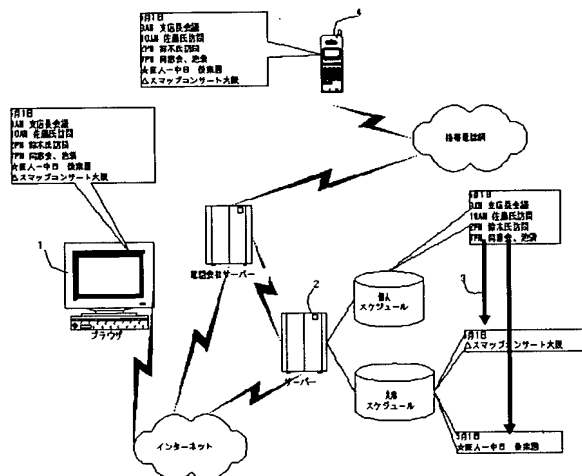
702

趣味

野球

703

【図 10】



【図11】

Whiteboard 1999/5/27 15:00 当日表示 1週間表示

年月	1週間表示	2週間表示
5.1 土	松島 10:00 渋谷打合せ 酒井 14:00 新沼A社打合せ、A社TEL 03-5684-7730 19:00 藤内ミーティング 全員参加 広末 有給休暇 ★日比谷野外音楽堂 18:00 スーパービートツアー開催 ★チケット#2500 予約TEL 03-5684-7730 ★5/12 発売シングル「どんどん」予約開始 Oナリタグラフィック	5.16 日 休 休 休 休 NSビル第1階までサイン会 12:00から旭川GG中央ホール 18:00からパルコ発表会へ
5.2 日	休	5.17 月 休
5.3 月	休	5.18 火 休
5.4 火	休	5.19 水 休
5.5 水	子供の日 ★20:00 T-FM放送「ワウ」にゲストとして出演します。	5.20 木 休
5.6 木	9:00 藤内重慶会 全員参加 松島 福岡出張/8まで、連絡先 03-5684-7730 E-mail せうけい.com 広末 13:00 横浜R社打合せ、18:00まで予定 ★本日発売シングル「haha」に写真がたくさん掲載されます	5.21 金 休
5.7 金	松島からの連絡 福岡の新築事業の件は順調とのこと。 酒井 12:00 横浜打合せ変更、14:00から川崎で行く。 広末 有給休暇 藤内 16:00 本日出て来客対応(連絡取れません) ★渋谷 スペイン坂T-FMスタジオで19:00から放送される「みんなでワイワイ」に出演。	5.22 土 休
5.8 土	休	5.23 日 休
5.9 日	休	5.24 月 休
5.10 月	9:00 藤内重慶会 全員出席のこと。	5.25 火 休
5.11 火	松島からの連絡あり、16:00からのデモを17:00に変更してほしいとの事 松島 午前中のG社訪問変更、午後から。 広末 11:00 FF社打合せ 酒井 16:00 KK社打合せ 18:00 RR社契約交渉	5.26 水 休
5.12 水	★ニューシングル「どんどん」発売	5.27 木 休
5.13 木	藤内さん新築の客室から連絡がありました。下記に連絡して下さい。 03-5684-7730	5.28 金 休
5.14 金	19:00 新沼ピアノホール(NTD)にて新人歓迎会 ★横浜アリーナにてスーパービートツアー開催 19:00開演 ★チケット予約 TEL 03-5684-7730	5.29 土 休
5.15 土	本社タスキャン準備日 10:00 予定が11:00になりました。 10:00以前は社内に入れません。	5.30 日 休
		5.31 月 休

5月31日 確定

5:01 藤内ミーティング 全員参加のこと。

△盛り 27度

インターネット